

動画でも作成方法を
説明しています。



検 索 用 情 報 の 申 出 書

申出の目的 検索用情報の申出（順位番号後記のとおり）

申出人（所有権の登記名義人）

（注1）

住所	〇県〇市〇町二丁目 1 2 番地
氏名	法務 優子
氏名ふりがな	ほうむ ゆうこ
生年月日	昭和〇〇年〇月〇日
国籍等	日本
メールアドレス	abcdefg123@example.com

連絡先の電話番号 〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇

添付情報 身分証明書の写し（注2）（注3） 国籍等を証する情報（注4）

令和〇年〇月〇日申出 〇〇 法務局 〇〇支局（又は出張所）

不動産の表示（注5）

不 動 産 番 号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

所 在 〇県〇市〇町一丁目

地 番 2 3 番

【順位番号 5 番】（注6）

<注意事項>

※ 複数の不動産を所有していて、管轄する登記所が異なる場合でも、その中のどれか一つの管轄登記所にまとめて申し出ることができます（例：高松市と徳島市に土地を所有している場合、徳島市の土地についても、高松法務局で申し出ることができます。）。

※ 令和7年4月21日以降に所有者になっている方は、原則として、検索用情報の申出がされているため、この申出は不要です。

（注1） 氏名、ふりがな、住所、生年月日は、住民票に記載されているとおり記載してください（登記簿に記録されている氏名・住所に変更がある場合でも、現在の氏名・住所を記載してください。）。メールアドレスは、ご本人が利用しているものを記載してください。

（注2） 身分証明書（運転免許証、個人番号カード等）のコピーを添付してください。個人番号カードは、表面のみをコピーしてください。

（注3） 登記簿に記録されている氏名・住所に変更があり、その変更の経緯を住基ネットで確認することができない場合（原則として、平成22年10月4日以前に氏名・住所を変更している場合）には、変更の経緯を確認できる書類（戸籍の附票、戸籍の証明書等）が必要になります。

（注4） 国籍等を証する情報（本籍地が記載された住民票の写し、戸籍の附票）を添付してください。なお、外国籍の方は職員に照会してください。

（注5） 申出をする不動産を登記事項証明書のとおり記載してください。不動産番号を記載すれば、土地の所在・地番、建物の所在・家屋番号の記載を省略できます。

（注6） 申出人が甲区（所有権の登記事項が記録される部分）何番の所有権の登記名義人（所有者）であるかを表示します。